

第26回大阪体育大学・天理大学陸上競技対校選手権大会要項

1 主 催 大阪体育大学陸上競技部 天理大学陸上競技部

2 運営協力 関西学生陸上競技連盟 大阪陸上競技協会

3 期 日 2023年8月9日(水)

4 場 所 浪商学園陸上競技場(競技場コード:273050)

5 種 目 【男子】

100m,200m,400m,800m,1500m,3000m,110mH,400mH,
3000mSC,4×100mR,4×400mR,走高跳,棒高跳,走幅跳,三段跳,
砲丸投,円盤投,ハンマー投,やり投

【女子】

100m,200m,400m,800m,1500m,3000m,100mH,400mH,
3000mSC,4×100mR,4×400mR,走高跳,棒高跳,走幅跳,三段跳,
砲丸投,円盤投,ハンマー投,やり投

6 出場資格 2023年度大阪体育大学及び天理大学陸上競技部に所属しているもの、または両大学のOB・OGに限る。

***個人種目は一人2種目までとする。**

7 申込方法

競技会運営システム(ニシ・スポーツ NANS 21v)を導入

-申し込み手順

①web登録サービスにユーザー登録をする

②選手登録をする

③競技会に参加登録(エントリー)をする

-登録や申し込み方法については、「大阪体育大学競技会」に掲載のマニュアルを参照ください

(1)エントリー期間 2023/07/16~2023/07/23

(2)参加料 1種目 500円 リレー種目 1000円

OB,OGの方は振込にて徴収いたします。当日エントリーは受け付けません。

(3)振込先 三井住友銀行平城支店(543) 普通 1003712

大阪体育大学陸上競技部 部長 高本恵美

(4)振込名 5所属(団体)または氏名(個人)

※振込名の最初に必ず5をいれてから所属や氏名を打ち込んでください。

8 競技注意事項

(1)本大会は、2023 年度（公財）日本陸上競技連盟競技規則，ならびに本大会要項の容に基づいて実施する。

(2)アスリートビブスは 2023 年度各加盟団体登録のものを使用すること。なお，腰ナンバーは主催者が用意し，招集時に配布されたものを使用すること。受付は，本部(競技場内倉庫前のテント)にて行う。

(3)練習，アップやダウンは陸上競技場にて行うことができる。ただし，競技に支障が出ないように注意すること。音楽を聴きながらの競技場内での練習、アップやダウンは禁止する。

(4)やむを得ず欠場する場合は本部まで届けること

(5)競技開始時刻を運営上変更する場合があるので、注意すること。

(6)招集の場所及び時間は以下の通りとする。

《短距離・長距離》

- ・短距離の招集場所は観客スタンド北側の招集テント近く(屋外トレーニング場横)
- ・長距離の招集場所は現地集合
- ・リレー以外:競技開始の 10 分前
- ・リレー：競技開始の 20 分前に 4 名揃って

《跳躍》

- ・招集場所は全て現地(ピット付近)とする。
- ・棒高跳以外：競技開始の 10 分前
- ・棒高跳：競技開始の 30 分前(公式練習開始は招集時間の 50 分前)

《投擲》

- ・招集場所は全て現地(ピット付近)とする。
- ・男子やり投、男女ハンマー投以外:競技開始の 15 分前
- ・男子やり投、男女ハンマー投：競技開始の 30 分前

※男女円盤投は参加人数が 10 名以上になった場合、招集時刻を競技開始 30 分前に変更する。

(7)トラック種目

・計時はすべて電気計時 (1/100 秒) にて行う。ただし，判定装置に不具合が生じた場合は手動計時 (1/10 秒) で行うことがある。

- ・スタートの号砲は英語で行う。
- ・衝突事故を防止するため，フィニッシュライン通過後も自分の割り当てられたレーンを走ること。

《リレー種目》

- ・オーダー用紙は競技開始 1 時間前までに、本部に提出すること。
- ・使用するマーク(最大 50mm×400mm)は各チームで準備すること。

(8)フィールド種目

- ・練習は、競技開始前に競技場にて行うことができる。ただし、競技会進行状況によって練習時間や回数を定める(種目により異なる)。
- ・練習時間や回数については、当日審判の指示に従うこと。
- ・全試技計測で行う。
- ・上位8名は Top8 に進出できる。
- ・走高跳、棒高跳のバーの高さ(練習、競技開始)および上げ方は、当日現地にて出場者と審判とで協議し決定する。
- ・個人所有の投てき物を使用する場合は、招集開始1時間前までに検定を受けること。
- ・投擲種目の練習はいずれも原則2投とする。
- ・投擲種目において、滑り止め(炭酸マグネシウム)は主催者側が用意する。
- ・投擲種目の練習は、投擲審判員の指示に従い競技開始前に競技場で行う。

(9)対校戦について

- ・対校戦は各種目において両校3名までとする。
- ・対校得点は、各種目において両校の出場者数の合計によって変動する。
例) 体大3名 天理1名 合計4名の場合、1位4点 2位3点 3位2点 4位1点
- ・トラック種目の対校選手は1組目に編成する。
ただし、エントリー数によってオープン選手が1組目に入る場合がある。
- ・フィールド種目において、対校選手は無条件で4回目以降の試技を行える。
- ・フィールド種目において、4回目以降の試技は、対校選手を含む最大8名で実施する。
従って、4回目以降の試技を行えるオープン選手の数は、対校選手の数によって変動する。
- ・その他、不明な点は本部に問い合わせること。

9 その他

(1)荒天(台風、暴風雨)やその他の理由で競技会が運営できないと判断された場合は、中止の措置をとることがある。その決定は前日の13時ごろを目処に行い、本競技部ホームページにて周知する。中止となった場合でも振り込まれた出場料は返金しない。

(2)荒天(暴風雨、雷等)地震発生などの理由で、競技の続行が困難と判断された場合は、競技会運営本部と審判長との協議により、競技会を中断、または中止するなどの措置をとる。本競技部ホームページや会場内にて案内するので、その指示に従うこと。

(3)本学へは、公共交通機関を利用すること。やむを得ず自家用車やバス(大型、マイクロなど)で入構する場合は、申し込み時に申請すること。ただし、申請台数が過多の場合は、車両の乗り入れをお断りすることがある。(申請 URL <https://forms.gle/1YSqNJSBq9twd5QF7>)

(4)参加者が本学所有の施設や用器具を破損・紛失した場合は必要代金を徴収する場合がある。

(5)記録証の発行を希望する場合は、本部にて受け付ける。申請書に必要事項を記入し、発行料 300 円 (1部) を添えて申請すること。なお、記録証は後日関西学生陸上競技連盟より郵送される。

(6)競技会中に発生した競技会関係者の発病や負傷に対して、主催者は応急処置のみ行うが、以後の責任は負わない。各自で保険に加入することを薦める。なお、2023 年度 (公社) 日本学生陸上競技連合普通会員は、原則スポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

(7)関係者の荷物や貴重品等は各自、または各団体に管理すること。盗難や紛失について、主催者は責任を負わない。

(8)待機・応援場所は、主催者が指定する場所のみ使用できる。陸上競技場外の学内敷地は、車 (緊急車両を含む) や人の通行等の妨げになるため待機場所として使用しない。

(9) 記録は速報サイトにて掲載する。その後各大学のホームページに大会結果として掲載する。

10 問合せ先 〒590-0459 大阪府泉南郡熊取町朝代台 1-1 大阪体育大学
大阪体育大学陸上競技部 主務 古谷健吾 Mail : ouhs_meet@yahoo.co.jp